



(2) 学校教育

現状と課題

① 幼児教育

核家族化の進行とともに、家庭における育児やしつけが十分に行き届かず、また、少子化による地域の人間関係の希薄化などを背景として育成会など地域社会における教育機能が低下しつつある中で、就学前の幼児にとって、幼稚園や保育所での生活体験は重要な意味をもちます。

人口の減少や出生率の低下などにより、幼児の数は減少する一方ですが、保育所、小学校とも連携を図りながら、幼児教育環境の整備と幼児教育機関への支援を進めるとともに、地域ぐるみで幼児教育体制を確立することが必要です。

② 小中学校教育

人口の減少や出生率の低下などにより児童生徒数は減少する一方であることから、小中学校の適正配置や規模の適正化を図りつつ、教育施設や通学条件の整備を進め、教育環境の充実を図ることが必要です。

また、教育基本法や学校教育法などの改正、学習指導要領の改訂を受けて、適切に教育課程を編成・実施する必要があるほか、食育、環境教育などに積極的に取り組むとともに、学習障がい児などに対して特別支援教育^{※①}を推進することが求められています。

さらに、子どもたちの学習意欲が十分でないこと、運動やスポーツをする機会が減少していること、生活習慣が確立されていないこと、登下校時の安全を確保すること、いじめ・不登校問題など学校だけでは解決できない課題が山積していることから、家庭や地域と連携して教育活動を展開していくことが必要です。

学校給食については、食の安全・安心への懸念や物価上昇による食材価格が上昇する中で、児童生徒に対して栄養バランスの取れた給食を提供するとともに、児童生徒の食に関する理解や判断力を養う役割が求められています。

①特別支援教育…障がいのある幼児・児童・生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援するという視点に立ち、幼児・児童・生徒一人ひとりの教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するため、適切な指導及び必要な支援を行うこと。



芦別小学校総合学習の風景

③ 高等学校教育

道立芦別高等学校は、市内だけでなく学区内の中卒者の減少により定員割れが生じていることから、間口の維持に努めるとともに、地域に根ざした高等学校として学校施設の整備や教育内容を充実することが必要です。

また、私立の星槎国際高等学校については、地域との連携の中でより一層特色のある教育活動を推進できるよう、さらに、全国から来る生徒のスクーリング^{※①}が円滑に実施され、充実した内容となるよう支援していくことが必要です。

④ 専門学校・大学による高等教育

市内にある高等教育機関としての「専門学校北日本自動車大学校」と「星槎大学」については、学生の確保が大きな課題となっています。

若者定住の促進、地域の人材育成、交流人口の増加による地域の活性化を図るためにも、市・市民あがての積極的な支援活動が必要です。

①スクーリング…通信教育によって学んでいる人が、教室で教員と直接対面して授業（講義、演習、実験・実習・実技）を受けること。

重点目標

地域に根ざした学校教育を進めるまちづくり

重点目標達成に向けた方向性

① 幼児教育

今後の園児数の推移を踏まえながら、保護者に対する就園支援を実施するとともに、幼児教育環境の整備と学校法人の健全な発展を促進します。

また、幼稚園と家庭、地域との連携を支援するほか、保育所、小学校との情報交換や共同研究を進める機会として、関係者による研修などの実施体制の確立に努めます。

② 小中学校教育

児童・生徒数の推移を踏まえながら、学校の適正配置や規模の適正化を推進します。

また、校舎等の耐震診断を適切に実施し、それに基づく耐震改修を行うほか、施設を適切に維持補修し、安全・安心な学校施設の整備に努めます。

学校においては、創意ある教育課程の編成・実施とチームティーチング^{※①}などによる少人数指導や習熟度別指導を取り入れた指導方法の充実改善を図るほか、家庭における学習の習慣化を図り、児童・生徒の学力の向上に努めます。

また、学習障がい児などに対する特別支援教育を充実します。

さらに、学校運営に関する評価活動を実施し、その結果を保護者や地域住民に公表しつつ、改善を図ることにより、開かれた学校づくりを進め、家庭や地域と連携した学校運営に努めるとともに、町内会など地域と連携した児童生徒の安全確保活動に取り組めます。

いじめ・不登校問題については、学校・家庭と連携した指導体制の充実を図ります。

学校給食は、設備の計画的な更新や喫食時間に対する配送時間の短縮化を進め、安全・安心で楽しい給食の提供に努めるとともに、学校給食を生きた教材として活用し、栄養教諭を中心に食育を図ります。

①チームティーチング…複数教員により授業を行うこと。

③ 高等学校教育

道立芦別高等学校については、間口の維持と学校施設の整備、教育内容の充実を関係機関に要請します。

私立の星槎国際高等学校については、生徒募集を支援するほか、学校法人の健全な発展を促進します。

④ 専門学校・大学による高等教育

専門学校・大学と地域の連携を深め、特色ある教育活動を道内外に広く周知するとともに、保護者の学資負担の軽減を図り、学生の確保を支援し、学校法人の健全な発展を促進します。



専門学校 北日本自動車大学校の実習風景

① 幼児教育の推進

- 幼稚園園児に係る入園料及び保育料の保護者負担の軽減を図ります。
- 学校法人の健全な発展を促進するほか、学校法人が行う教育環境の改善・整備を目的とした施設の整備を推進します。
- 幼稚園、保育所、小学校、家庭、町内会などが連携して、それぞれの機能や特徴を發揮しながら、幼児教育を推進する場を創出します。

市民の役割	市の役割
(1) 町内会・育成会などの活動の場において幼児教育に取り組むこと (2) 地域ぐるみで子どもの見守り活動を推進すること	(1) 私立幼稚園の健全な発展を促進すること (2) 幼児教育関係者や小学校教諭などとの情報交換、共同研究などの研修機会を創出すること

② 小中学校教育の推進

- 学校の適正配置により一定水準の教育の質を保つとともに、チームティーチングなどによる少人数指導や習熟度別授業を積極的に取り入れるほか、家庭と連携して家庭学習の習慣化を図り、学力の定着と向上に努めます。
- 耐震診断結果に基づく耐震改修を実施するとともに、学校施設の計画的な改修を実施します。
- 学習障がい児などに対して、個別の教育支援計画を策定するほか、複数教諭による協力授業や学習支援員（特別支援教育推進のための専門派遣職員）の配置により、支援体制の充実を図ります。
- 学校運営に関して、自己評価に加え、地域の学校関係者による評価活動を実施し、学校運営の改善・充実に努め、地域と連携した学校づくりを進めます。
- 栄養教諭を中心に、学校給食を生きた教材として活用し、食習慣の確立と健康管理能力を身につけるなど、食育を推進します。

市民の役割	市の役割
(1) 市民一人ひとりが地域で児童生徒を育てるという意識を持ち、家庭・地域での教育活動に取り組むこと (2) 保護者は、児童生徒に対して、家庭での学習や生活習慣の確立を適切に指導し、学校運営に積極的に参加すること	(1) 学校規模の適正化による教育環境を整備すること (2) 計画的な教育施設・設備の改修を実施すること (3) 学校・家庭・地域を連携する体制づくりを進めること

③ 高等学校教育の推進

- 道立高等学校については、間口の維持と教育内容の充実を、地域とともに、関係機関に要請します。
- 私立高等学校については、学校法人の健全な発展を促進するほか、学校法人が行う教育環境の改善・整備を目的とした施設の整備を推進します。
- 私立高校入学生の保護者の学資負担の軽減を図るとともに、入学生の確保を支援します。

市民の役割	市の役割
(1) 学校と連携した積極的なPR・支援活動を行うこと	(1) 地元高校の間口の維持に努めること (2) 地域と連携し、学校施設の整備、教育内容の充実を関係機関に要請すること (3) 私立高校の健全な発展を促すこと

④ 専門学校・大学による高等教育の推進

- 学校法人の健全な発展を支援するほか、学校法人が行う教育環境の改善・整備を目的とした施設の整備を推進します。
- 入学生の保護者の学資負担の軽減を図るとともに、入学生の確保を支援します。

市民の役割	市の役割
(1) 地元の専門学校・大学に関する積極的なPR・支援活動を行うこと (2) 専門学校・大学が実施する市民向けの研修・講座などに積極的に参加すること	(1) 専門学校・大学が展開する教育活動を広く道内外に周知・広報するとともに、学校法人や関係機関と連携して学生募集活動を支援すること (2) 専門学校・大学の健全な発展を促進すること